

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2023

11

vol.5

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670

2023-2024 Governor Office

Tokushima-City, Tokushima

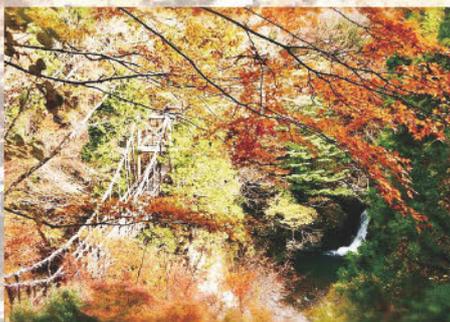


世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Nov. 2023 vol.5



紅葉と祖谷のかずら橋

紅葉の美しさと祖谷のかずら橋の風情は四季折々の魅力を堪能できる場所です。紅葉の季節には、山々が色とりどりに染まり、美しい景色が広がります。特に祖谷かずら橋からの眺めは素晴らしく、紅葉の中で渡る経験は格別です。橋のかずらで作られた歩道は、歴史と伝統を感じさせ、訪れる人々に感動を与えます。四季折々に訪れる価値がある、日本の美しい自然と文化が共存する場所です。



CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
クラブ活性化セミナー		5
徳島第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会・懇親会報告		8
第13回ガバナー杯野球大会		10
讃岐おもちゃ美術館における高松ロータリークラブの日について		12
ガバナー公式訪問報告		13
9月度出席報告		19
受賞者一覧		20

Governor's
Message

11月は、ロータリー財団月間です。

国際ロータリー第2670地区 2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美国際ロータリー第2670地区
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

ロータリーの特別月間のうち、11月は、「ロータリー財団月間」です。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められています。ロータリー財団は、1917年アーチ・C・クラフの「世界でよいことをしよう」との発表で創設されました。この言葉通り、ロータリー財団は発展を続け、ロータリーの奉仕活動の基礎を形成しています。国際ロータリー第2670地区の財団の財政状況は、決して余裕のある状況にはありません。継続的、安定的な寄付を考えていく必要があります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、10月にはクラブの皆様にご協力をいただき世界ポリオデーのイベントを開催することができました。四国88か所霊場を参拝し、ポリオ根絶の祈願を行っていただくとともに、本年は、結核予防会理事長尾身茂様に取材をさせていただき、昨年放映させていただいたテレビ番組に追加修正を行い、新しい番組を制作して四国4県のテレビ番組を放送させていただくことができました。ポリオ根絶祈願参拝にご参加いただきました会員の皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございます。

クラブの周年行事では、中村ロータリークラブが創立60周年を迎えられ、10月7日(土)に創立60年記念式典が開催されました。当日は、県内外から多くのロータリアンがご出席され、ご出席をいただきました来賓の皆様からご祝辞をいただき、盛大な式典となりました。改めて中村ロータリークラブの創立60周年をお祝い申し上げます。東バスタガバナー様をはじめ会員の皆様には何かとお気遣いいただき心から御礼申し上げます。

Club
Activation
Seminar

クラブ活性化セミナー

月信担当幹事 松下 浩太郎 (徳島 RC)



2023-2024年度クラブ活性化セミナーが、2023年9月16日(土)に徳島グランヴィリオホテルに於いて、参加者251名で開催されました。

RI理事エレクト水野 功氏による基調講演では「元気なクラブを目指して!」というテーマで、日本と世界の現状の比較から、日本でも30~40歳代のメンバーを増やすために従来と違う方法で会員増強が必要とお話いただきました。

午後は、第Ⅰ分科会/会員増強セミナー 講師:会員増強委員会 安藤修二委員長(出席対象:会長、会員増

10:00 登録開始

10:30 開会

10:45 基調講演
講師:RI理事エレクト 水野 功氏

11:45 昼食

13:00 第Ⅰ分科会
会員増強セミナー
講師:会員増強委員会 安藤修二委員長
【出席対象:会長、会員増強委員長】

第Ⅱ分科会
ロータリー財団・公共イメージ向上DEIセミナー
講師:前田直俊パストガバナー
【出席対象:幹事、クラブ研修リーダー、その他希望者】

14:50 休憩・移動

15:10 講評

15:20 ガバナーエレクト挨拶

15:30 閉会

強委員長)。第Ⅱ分科会/ロータリー財団・公共イメージ向上DEIセミナー 講師:前田直俊パストガバナー(出席対象:幹事、クラブ研修リーダー、その他希望者)で活発な意見交換等が行われました。

基調講演:元気なクラブを目指して!

RI理事エレクト 水野 功氏



9月16日、吉岡ガバナーの点鐘により本年度のクラブ活性化セミナーが始まりました。午前のプログラムではRI理事エレクトの水野功様をお招きし、ご自身の多岐に渡る経験をベースに「元気なクラブを目指して!」という演題での基調講演をいただきました。

講演冒頭の「ロータリーとの出会い」では例会への出席と役職を務めることの大事さを説かれ、そこで与えられる人との出会いで自分が大きく成長するということをお話いただきました。また、「日本と世界の現状」では、世界において女性や若い世代が多いという事実の

下、日本でも30～40歳代のメンバーを増やすために従来と違う方法で会員増強が必要とお話いただきました。

その他「RIの動向」「ルールの変化」「会員数の推移」など幾つかのテーマにスライドを交えながらわかりやすくお話いただきましたが、中でも参加したメンバーが熱心に資料を見つめていたのは「日本の現状」についてだと感じました。水野様は固定化された例会運営と情報の活用を今後の課題として挙げられ、90%以上

が昼開催である例会において、時間や食事などの再検討、単年度の弊害解消、溢れる情報をどうやってクラブ内外へ発信するのか、SNSの有効な活用手段等々、現状に向き合い時代に沿ったアイデアを提示いただきました。

運営主体である各クラブが強くなるため、時代に追いつき、適応し、将来に備えることが必要であるという点において、参加したメンバーが納得と課題を持ち帰られる有意義な講演でした。

第Ⅰ分科会 会員増強セミナー



第Ⅰ分科会 会員増強セミナーでは、100名を超える出席者のなか、第2670地区 会員増強・維持・退会防止委員会(委員長:安藤修二 香川第Ⅱ分区分区ガバナー補佐、委員:丹生兼宏 香川第Ⅰ分区分区ガバナー補佐、中平真理子 高知第Ⅰ分区分区ガバナー補佐、吉村保利 高知第Ⅱ分区分区ガバナー補佐、久米操 愛媛第Ⅰ分区分区ガバナー補佐、乃万恭一 愛媛第Ⅱ分区分区ガバナー補佐、林政憲 徳島第Ⅰ分区分区ガバナー補佐、笠井俊彦 徳島第

Ⅱ分区分区ガバナー補佐)の皆様から順に、各地域の調査により見えてきた会員増強における課題と、それに対する各RCの取組みの参考例をお話いただきました。

また、冒頭に安藤ガバナー補佐が開会のご挨拶をされていた中で、私たちロータリークラブについて、社会の認知度はどれほどであるかということ、国外・国内のデータを用いてお話いただき、参加者の間でも、世界や日本という観点からのロータリークラブ会員増強の課題を共有することができたように感じております。

各分区分のガバナー補佐の皆様からは、ガバナー補佐としての活動を通じてのものから、ロータリアンとしての、ご自身のこれまでの取組みや経験にわたるものまで多岐にわたる内容をお話いただき、ロータリークラブの公共イメージや社会的認知度の向上、クラブでの親睦の重要性、退会防止の重要性、女性会員の増強等、様々な視点からの学びを得ることができました。

(第Ⅰ分科会 SAA 松山裕武)

第Ⅱ分科会:ロータリー財団・公共イメージ向上DEIセミナー



第Ⅱ分科会では、「ポリオ根絶、公共イメージ向上DEI活動を通じて『Grow Rotary』に貢献しよう」として、国際ロータリー第2670地区パストガバナー前田直俊様にご講演いただきました。

前半は、ポリオ根絶をテーマに、まずロータリー章典における「ポリオプラス」の位置付けについて説明していただきました。ポリオプラスは、国際ロータリーの特別プログラムであり、根絶の認定が達成されるまでは、ほかのすべてのプログラムに対して優先されるもので

す。現在のポリオの状況、知っておくべき情報、ポリオ根絶に向けてのタイムラインなど詳細な資料を用いて解説いただくと共に、ポリオ根絶活動の障壁、ジェンダー戦略のポイントなどについて講義いただきました。さらに、「ポリオプラスとロータリーの歴史」、「世界ポリオ根絶活動における国際ロータリー担当であるアドボカシー活動」など、幅広い内容についてアニメーションを用いた解説動画により、ポイントをわかりやすく伝えていただきました。

後半は、公共イメージ向上・DEI委員会の目的、役割について講義いただきました。ロータリーの活動、独自

性と意義をすべての人に理解してもらえるよう、ストーリーを伝えていくことが大切な役割です。さらに、2023年7月1日より実施されるRIの研修スタイルの変更「Training (研修) から Learning (学び) へ」について講義いただきました。1つの社会が共有するすべての知識と価値観である「カルチャー (Culture)」と「名称 (Names)」を変えること、クラブで変化を導くことは、「ロータリーの戦略的優先事項と目的」の1つである「参加者の積極的なかかわりを促す」ために重要な取り組みであることを認識することができました。

(第II分科会 SAA 林達郎)



徳島第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会・懇親会報告

米山記念奨学委員会
委員 木内 崇 (徳島プリンス RC)

2023年9月30日に徳島グランヴィリオホテルにおいて2023-2024年度徳島第Ⅰ・第Ⅱ分区米山協議会・懇親会を下記の内容にて開催いたしました。

協議会 (13:30～)

司会

米山記念奨学委員会 委員 藤岡 雅彦(鳴門RC)

- ・開会のことば
地区米山奨学委員 藤岡 雅彦[鳴門RC]
- ・ガバナー挨拶
2670地区ガバナー 吉岡 宏美様[徳島RC]
- ・理事挨拶
(公財)ロータリー米山記念奨学会
理事 稲山 三治様 [徳島プリンスRC]
- ・出席者紹介・出席クラブ確認
地区米山奨学委員 藤岡 雅彦[鳴門RC]
- ・寄付金動向と割当数について
地区米山奨学委員長 久岡 征司[徳島RC]
- ・奨学生の派遣卓話について
地区米山奨学委員 木内 崇[徳島プリンスRC]



米山奨学生卓話/カウンセラー所感/指導教員所感

- ①カオ ゴック フォン ウェンさん[四国大学・ベトナム]
カウンセラー 森永 千嘉様[徳島RC]
- ②ディン ザ ティエンさん[徳島大学・ベトナム]
カウンセラー 中飯 弘志様[徳島プリンスRC]
- ③周 苑瑩(シュウ エンエイ)さん[鳴門教育大学・中国]
カウンセラー 平岡 利恵様[鳴門RC]
指導教員 内田 香奈子様
- ④チュルーンバト,ムンクザヤさん[徳島大学・モンゴル]
カウンセラー 米澤 和美様[徳島中央RC]
- ⑤姜 周利(カン ジュリ)さん[徳島文理大学・韓国]
カウンセラー 丸関 雅史様[徳島西RC]
- ⑥ヌル ファティハ ビンティ ロスリさん[徳島大学・マレーシア]
カウンセラー 杉本 大様[徳島東RC]





学校関係者のご意見

徳島大学 高等教育研究センター

班長 教授 橋本 智様

鳴門教育大学 教務部 学生課 国際交流係

主任 奥浦 友哉様

徳島文理大学 国際部 国際交流課

チーフアドバイザー 金 徑希(キム ギョンヒ)様

四国大学 総務・企画部 国際課 課長 榎本 隆様

講評

徳島第Ⅰ分区ガバナー補佐

林 政憲様 [徳島プリンスRC]

徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐

笠井 俊彦様 [徳島西RC]

閉会のことば

地区米山奨学委員 藤岡 雅彦 [鳴門RC]

懇親会(18:00～ 徳島グランヴィリオホテル 中国酒家 龍殿)

- 開会のことば

地区米山奨学委員長 久岡 征司 [徳島RC]

- ガバナー挨拶

2670地区ガバナー 吉岡 宏美様 [徳島RC]

- 乾杯

徳島第Ⅰ分区ガバナー補佐

林 政憲様 [徳島プリンスRC]

- 米山学友からの近況報告

米山学友 松浦 安利様

- メジャードナーからのお言葉

パストガバナー・メジャードナー

山田 戒乗様 [徳島RC]

メジャードナー 森浦 源泰様 [徳島東RC]

メジャードナー 田中 伸廣様 [鳴門RC]

メジャードナー 秦 幸助様 [徳島西RC]

メジャードナー 泊 健一様 [徳島RC]

- 中締め

徳島第Ⅱ分区ガバナー補佐

笠井 俊彦様 [徳島西RC]



今回の米山協議会は、吉岡ガバナーをはじめとすロータリアン、米山奨学生、指導教官および大学関係者、米山学友と60名を超える出席者のもと開催されました。米山奨学生の卓話は出身地の紹介、自身のこれまでの歩み、現在の研究内容、成果の紹介、そして米山奨学生となったことへの感謝といった内容でした。6名の奨学生はカウンセラーの指導のもと何度も卓話内容の改善を行い協議会に望んでいて、それぞれの個性を發揮した素晴らしい卓話でした。また、各大学関係者の方からいただいたご意見は今後の米山記念奨学委員会の運営に大変参考になる内容となりました。

数年振りに行われた懇親会にも60名以上の方にご参加いただきました。米山学友からの近況報告、メジャードナーからのお言葉をいただきながら参加者同士の懇親を深め、有意義な時間を過ごすことができました。

これから米山奨学生が各クラブで卓話をさせていただきます。ロータリアンの皆様には米山奨学生に直接、接していただきこの米山奨学事業の意義深さを改めて実感してもらい、さらなるご支援をいただければ幸いです。



第13回ガバナー杯野球大会

村上 佳孝 (阿波徳島 RC)

10月6日、7日、8日の3日間、徳島県に於いて、国際ロータリー第2670地区第13回ガバナー杯野球大会が開催されました。前回大会の覇者、中村ロータリークラブの皆さんは、自クラブの60周年例会と重なり、残念ながら不参加となりましたが、合同クラブを含め、12クラブ、10チームの参加でした。6日、前夜祭に先立ち、代表者会議が行われ、大会の注意事項や抽選方法などを確認しました。その後の前夜祭では、約100名の出席があり徳島県知事 後藤田正純様によるご祝辞を頂戴し、組み合わせ抽選やチーム紹介、久しぶりの再会で大いに盛り上がり、最後は『手に手つないで』を斉唱し、明日からの互いの健闘を、誓い合いました。7日からは、残念ながら出席が叶わなかった吉岡ガバナー様に代わり、徳島第II分区ガバナー補佐 笠井俊彦様による、始球式をもって開会し、熱戦の火ぶたが切られました。2会場(むつみスタジアム、JAアグリ阿南スタジアム)に分かれて行われた今大会ですが、日ごろの練習の

成果を存分に発揮され、大会通算4本のスタンドインホームランが出るなど、好プレーも随所にみられました。全速力で走って塁上でなかなか息が整わずにいたり、足を引きずりながら、痛い痛いと言いながら、それでも守備に付き、バットを振り、また走る。いくつになっても野球小僧です。とはいえ、男性ばかりではありません。女性選手の登録も2名ほどあり、なかでも今治ロータリークラブの阿部真弓選手は、ヒットを打つなど大活躍でした。今後の活躍を期待しつつ、女性選手の登録も増えるといいなと感じました。最終日、小雨の降る中、高知中央ロータリークラブと阿波徳島ロータリークラブ(当クラブ)の決勝戦で



始球式



前夜祭チーム紹介



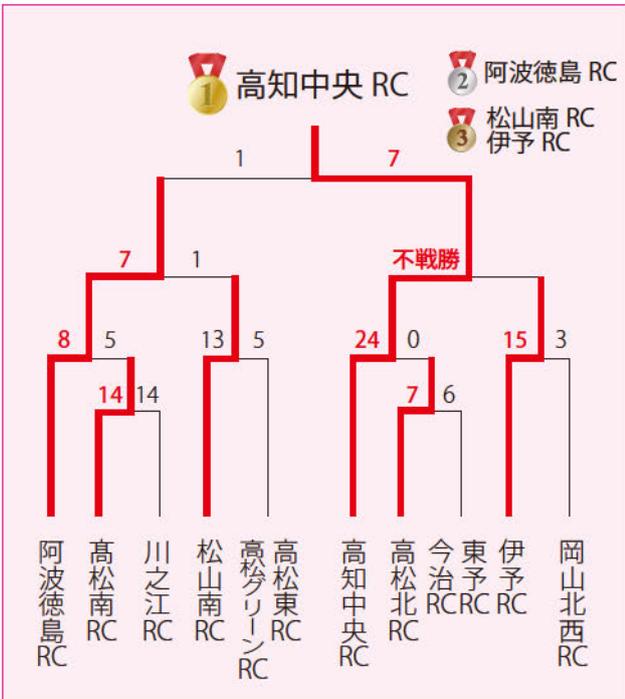
試合前

幕を閉じた大会でしたが、閉会式には吉岡ガバナー様より、優勝、準優勝、第3位のチームに優勝旗、賞状、カップなど表彰頂きました。大会終了後は無事に終えた安堵から胸をなでおろしております。

大会のホストを務めさせていただくにあたり、徳島ロータリークラブ、徳島プリンスロータリークラブ、徳島東ロータリークラブの皆様のご協力を賜り、感謝を申し上げますとともに親睦がより深まった事を、嬉しく思



表彰式優勝



表彰式準優勝



表彰式第3位

います。心より感謝申し上げます。優勝した高知中央ロータリークラブの皆様、おめでとうございます。無敵艦隊です。お手上げ。

来年は香川県丸亀市での開催です。もうすでに、優勝旗争奪戦は、始まっています。

Club Activity
report

讃岐おもちゃ美術館における高松ロータリー クラブの日について

高松ロータリークラブ
幹事 菊池 昌晴

高松ロータリークラブは、地区補助金を活用した活動として、令和5年9月23日、高松市内の讃岐おもちゃ美術館において、親子100組を無料で招待するイベントを開催しました。

讃岐おもちゃ美術館は、子育て環境、改善に資する事業等を行うNPO法人が運営しており、来館者が香川県内の伝統工芸、木材等により製作されたおもちゃ(けん玉、コマ、多種の積み木、ボードゲーム、その他多種多様な玩具)で遊べる施設です。他方、讃岐おもちゃ美術館は、生後6か月以上の子どもから入館料が必要とされています。

高松ロータリークラブは、RIの7つの重点分野である母子の健康の観点から、親子の交流を支援するべく、上記のイベントを開催することとしました。

イベントでは、親子100組を午前と午後とで各50組ずつに分けて招待し、おもちゃ美術館の職員に加え、高松ロータリークラブの会員多数、インターアクトクラブの部員および米山奨学生(ベトナム人)が参加し、来館者をおもてなしました。また、子ども向けに香川県内のミュージシャンをお招きして絵本の読み聞かせをしたり、木工工作のキット(コマの塗装)を準備しました。

イベントは、大盛況で、多数の御家族に来館していただき、楽しんでいただきました。

また、高松ロータリークラブの広報・IT委員長がメディア関係者であったことから、同委員会から、事前に、

県内のメディア各社(テレビ、新聞等)にイベントを告知してもらいました。そのおかげで、イベント当日にNHKおよび四国新聞社が取材に来られ、両社ともイベントを報道してくれました。このことは、ロータリーの重視する公共イメージの向上に大きく寄与したものと思います。



ガバナー公式訪問報告

伊予三島ロータリークラブ

9月1日(金) 伊予三島商工会議所



▶クラブ紹介:会長 渡邊 吉和 幹事:別府 偉

当クラブは、最年長会員が78歳、最年少会員が34歳、平均年齢が56歳と若い会員が多く、明るく楽しい運営をしております。先輩方からの様々な事を踏襲しながらも、時世に応じて少し変化も加えております。

また、親睦だけでなく、地域に根差した奉仕活動も行っております。例えば、寒川海浜浴場の清掃やNPO法人心の和とのポッチャの練習など地域の方々と共同で行っております。

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、久米ガバナー補佐、随行者として徳島RC松下会員・松山の4人で訪問し、渡邊会長、別府幹事、佐々木副会長にお迎えいただきました。

伊予三島RCは会員数37名のうち30歳代～40歳代の会員も多く平均年56歳、女性会員も入会されております。例会中は笑顔が絶えず、明るい雰囲気です素晴らしい例会でした。本年度特に注力する活動に

- ①会員増強・親睦活動
- ②NPO法人とのポッチャ交流大会の共催
- ③海ごみゼロウィークの地元高校との共同実施

を予定しておられ、地域社会や他団体との共同奉仕に取り組んでおられます。

(松山 裕武)



阿波池田ロータリークラブ

9月5日(火) レストハウス ウエノ



▶クラブ紹介:会長 大平 克之 幹事:真鍋 隆資

阿波池田ロータリークラブは創立55年の歴史あるクラブです。

会員は徳島県の三好市と東みよし町から構成されており両市町あわせて人口約3.7万人に対して会員数41名ととても活発なクラブです。チャーターメンバーも1名在籍しており、東口会員はチャーターメンバーとして入会以来54年間皆勤をつづけております。

活動としてはいけだ阿波おどりの清掃活動や中学校弁論大会、小学校駅伝大会、少年サッカー大会、ポッチャ交流大会など、地域に密着した奉仕活動を積極的に行っています。

また、インターアクトクラブも池田高校や池田高校辻校の2校のサポートをしています。

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、安藤ガバナー補佐、随行者徳島RC高畑、泊の計4名阿波池田RCを訪問しました。阿波池田RCは今年で創立55周年(1969年創立)を迎えられる伝統あるクラブです。現在は会員数41名で活動されております。

当日は会長・幹事懇談会や例会の場で、吉岡ガバナーから、国際ロータリー会長の方針や、2670地区の方針等についてご説明の後、意見交換が行われました。クラブの奉仕活動としては、小・中・高の支援事業に加え、誰もが楽しく参加できる「ポッチャ大会」も開催されています。

皆さまには、温かくお迎え頂いたことに厚く御礼を申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。(加藤 拓)



ガバナー公式訪問報告

美馬ロータリークラブ

9月5日(火) 四季料理 森友



▶クラブ紹介:会長 重田 勝博 幹事:三好 亘

美馬ロータリークラブは2006年創立の歴史もまだ浅く27名と小さなクラブです。

年齢はクラブ最高齢85歳から、下は41歳で平均年齢は67歳と高めではありますが、女性会員は4名在籍するなど多様性のとんだ会員構成になっています。地区出向者も複数名出し、例会活動以外の青少年奉仕や社会奉仕など積極的に活動しています。



▶随行者コメント

美馬ロータリークラブは、2006年に創立され、現在は会員数27名で活動されております。

当日は会長・幹事懇談会や例会(通常も夜間開催)の場で、吉岡ガバナーから、国際ロータリー会長の方針や、2670地区の方針等についてご説明の後、意見交換が行われました。

クラブの奉仕活動として、スポーツを通じた青少年育成に注力されており、また、次期会長に女性会員が予定されるなど、多くの女性会員が活躍されています。

皆さまには、温かくお迎えいただいたことに厚く御礼を申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。(加藤 拓)

徳島南ロータリークラブ

9月8日(金) JRホテルクレメント徳島



▶クラブ紹介:会長 大寺 健司 幹事:東内 守

徳島南ロータリークラブは、現在38名でアットホームなクラブです。チャーターメンバーが在籍しており、昨年度、創立50周年を迎えました。ここ数年、クラブの歴史や伝統を知るベテランと若手のバランスが取れて、活気が出ております。親睦と奉仕の両輪で進むべく、財団補助金事業として、15回続く自殺防止セミナーにも力を入れ、会員増強に努めております。

▶随行者コメント

1973年7月29日創立で昨年、50周年行事を行いました。今年度のクラブテーマは「原点に立ち返り、新たな挑戦を」です。伝統や継続してきた事業を大切にしながら、新しい挑戦をしています。財団補助金事業の自殺防止セミナーは今年度17回目の開催です。今秋、徳島東ロータリーの夜間例会を訪問し、来年度以降に初の合同例会を予定しています。「公共イメージ向上EDI委員会」を設けて情報発信を積極的に行っています。穏やかでとても心地よい雰囲気、結びつきの強いクラブという印象を受けました。(長野 和佳子)



ガバナー公式訪問報告

東かがわロータリークラブ

9月11日(月) 東かがわ料理店 魚源



▶クラブ紹介:会長 竹本 良一 幹事:川畑 豪

東かがわロータリークラブは今年創立50周年を迎えました。

現在24名が在籍し、うち3名は女性会員です。

会員同士仲良く、和気藹々とした雰囲気のクラブです。

毎年の継続事業として、東部小学生バレーボール大会、山田海岸清掃等、青少年奉仕・社会奉仕活動に力を入れています。

そして、クラブの活性化、地域の活性化のため今年度は特に会員増強を頑張っています。



▶随行者コメント

東かがわRCは、1974年創立の伝統あるクラブで、「親睦と増強」「新しい時代に合ったロータリークラブに生まれ変わろう」という方針を掲げられており、竹本会長、川畑幹事のもと会員数24名で活動されています。

今回吉岡ガバナー、丹生ガバナー補佐、三木会員とともに訪問しました。11:30より会長・幹事懇談会を開催し、吉岡ガバナーより、今後の方針等を中心にご説明の後、意見交換が行われました。12:30より例会に移り、吉岡ガバナーによるご挨拶・卓話が行われ、参加者の皆さんは熱心にメモを取られていたことが印象に残りました。

アットホームな雰囲気の中、皆様との会話も弾み、本当に素晴らしい訪問ができたこと、感謝申し上げます。(佐藤 孝治)

高知ロイヤルロータリークラブ

9月12日(火) OMO7高知 by星野リゾート



▶クラブ紹介:会長 小松 信利 幹事:片岡 由紀夫

高知ロイヤルRCは、2003年に高知西RCをスポンサーとして発足し、20周年記念式典が過ぎ、21年を迎えました。

会員数は少ないながらも30才代から70才代と幅広い年齢層に広がり、会員が各職務を推進して、クラブを支えている仲の良いクラブです。今年は、例会場の変更があります、ゴルフやウォーキングのスポーツイベントも実施しています。

▶随行者コメント

初めての、ガバナー随行者を務め、ロータリアンとしての使命のようなものを感じました。

クラブによって、クラブの雰囲気が異なり、多くの会員と交流することは、意識向上にもなり、多くの学びがありました。

ステージの講演台に、一輪挿しがあり「今日の花は、ケイトウです。」と、花言葉を語られていたのが印象的でした。季節感、風情を感じ、温かい感じを受けました。

高知までの移動時間は長く、多くのクラブを訪問されている、吉岡ガバナーの驚くべき行動範囲に、敬意を表するとともに、感動しています。(辻 紀子)



ガバナー公式訪問報告

高松南ロータリークラブ

9月13日(水) JRホテルクレメント高松



▶クラブ紹介:会長 熊田 浩 幹事:住田 英樹

1957年のクラブ創設以来5名のガバナーを輩出し、現役のバスターガバナーが2名(太田英章会員、豊田章二会員)在籍する名門クラブです。今年度は、友好クラブである那覇南ロータリークラブとともに香川県三木町出身で沖縄文化の保存・復興に多大な貢献をした故鎌倉芳太郎先生の顕彰活動に、積極的に取り組んでいます。



▶随行者コメント

高松南ロータリークラブは1957年創立で、最年長は91歳の会員(2名)から34歳の会員まで全60名(女性2名)の幅広い年齢層の方々が入会される、伝統あるクラブです。

本年度の重点事業である、ロータリー財団地区補助金奨学生支援を2年連続で実施され、また米山奨学生支援も奨学会累計寄付額が地区1位と非常に熱心に取り組んでおられます。

「ともに遊び ともに学び 奉仕しよう」本年度の熊田会長方針のもと、親睦と奉仕のバランスの取れた、思いやりにあふれ、居心地の良いクラブであり続けたいとのことでした。(灘井 裕紀)

高知中央ロータリークラブ

9月14日(木) 城西館



▶クラブ紹介:会長 里見 康夫 幹事:岡田 良嗣

コロナ禍をなんとか乗り越え無事に創立38周年を迎えております。ここ数年活動を減らしていた当クラブの特徴とも言える野球・ゴルフ同好会活動ですが、今年度からはさらに盛り上げていきたいと思っております。高知商業高等学校の「ラオス学校建設」へも引き続き支援を行っております。今後も会員増を目指してまいります。



▶随行者コメント

竜馬の生まれたまちのロータリークラブ、高知中央ロータリークラブは、2023年7月1日現在会員数46名です。里見康夫会長、濱田守副会長、岡田良嗣幹事、中平真理子ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題と、クラブ運営に関する意見交換を行いました。例会は皇族のご常宿でもあった有名老舗旅館「城西館」で、JAZZが流れる会場で行っています。

各テーブルにニコニコ箱が設置され、例会中いつでもメッセージとともに善意の寄付ができます。野球経験者が多く在籍する当クラブは、ロータリークラブ野球大会で全国優勝や地区優勝しており、野球を通じた会員の交流が活発です。(澤田 康子)

ガバナー公式訪問報告

宇和島ロータリークラブ

9月19日(火) JRホテルクレメント宇和島



▶クラブ紹介:会長 近藤 修司 幹事:森本 真二

3年間のコロナ禍で会員を失い、現在は19名(男性17名・女性2名)で活動中です。数は減ったものの、同じ災厄を経たことで従前にもまして会員間の絆は強く深まり、良好なクラブとなっていると自負しております。

本年度は、規模を縮小して再開した事業「よい子達とのみかん狩り」を2019年の規模に復して開催します。また、コロナデーに併せ、八幡浜、大洲の三クラブ合同での合同参拝と清掃を実施いたします。

これらに加えて、昨年より始めた地元NPO主催の海岸清掃を恒例事業として参加を予定しており、清掃現場では当クラブの存在を市民各位に知ってもらうきっかけとなるよう努める所存です。



▶随行者コメント

会員数18名とコンパクトなクラブの印象でした。徳島RCと違うのは、SNSの活用でイベントやプログラムの通知を行い、例会時にWEB出席システムを確立し、例会出席率を増やしている。また、会員数が少ないため役員・委員長の順番がすぐ回ってきて大変に感じました。

会員増強に力を入れたい希望が出ていた。若い人たちに声を掛けていくと会長みずから発言していた。これから益々過疎化が進行して行きそうな地域なので、きめ細かい運営が必要とされると思いました。(鈴木 健壽)

八幡浜ロータリークラブ

9月19日(火) 浜味館あたご



▶クラブ紹介:会長 日田 良介 幹事:薬師神 良昭

八幡浜RCはS42年21名でスタート、現在56周年、正会員数は23名です。目下の目標は会員増強、内規を変え女性や若い人でも入りやすい環境を整え、とりあえず30名まで回復して60周年を迎えたいと考えています。名物企画はH15年から始まった「Rotary Farm」100坪ほどの畑を構え、市内の幼稚園保育園児を招き、春の玉ねぎ「Onion Festa」秋の芋ほり大会を楽しんでいます。毎回TVで放映され八幡浜RCの宣伝に大いに役立っています。

▶随行者コメント

会員数24名のコンパクトなロータリークラブでした。会長の印象は、2度目の会長就任と言うことで「仲間を増やしロータークラブを楽しもう」との方針で全体をまとめていこうと言う姿勢が見られた。また、薬師神幹事様も会長の方針に乗ったクラブ運営を心がけていると発言されました。クラブの課題は、会員増強であり、特に若い人・女性会員をターゲットにしているとのことでした。

(鈴木 健壽)



ガバナー公式訪問報告

大洲ロータリークラブ

9月20日(水) ウェストリバー にし川



▶クラブ紹介:会長 満野 真 幹事:松田 幸善

大洲ロータリークラブは、第51代満野会長の下、会員数33名(内女性3名)で活動しています。平均年齢62歳と、40代、50代の若手会員から70代、のベテランまで、幅広い世代層の老若男女の構成です。

当クラブの特徴は、会員相互が非常に仲良く、例会も和気あいあいとして朗らかでバランスのとれたクラブだと自負しています。ただこの激動の世の中において現役で仕事をされている方と会長職等でお仕事をされている会員さんとの温度差を感じる事も現実です。

例会の特徴は、大洲城下の花見例会、夏祭りの花火鑑賞例会、肱川の鶉飼い例会、いも炊き例会、紅葉狩り例会、新年家族会等々、工夫を凝らした例会を開催し、会員の親睦と出席率の向上を図っています。

活動の特徴は、環境美化、献血運動など地域に密着した奉仕活動と、国際交流茶屋・チャリティバザーの売上金をアジアの発展途上国の教育施設建設に寄附する国際的視野での支援活動にも取り組んできました。今後は、青少年の育成活動を継続的に行う予定です。



▶随行者コメント

会員数37名ですが 第一印象まとまりの良いクラブでした。ニコニコボックスの中からユーモア大賞を選出するなど楽しい雰囲気にする仕掛けを講じている。未だに人間尊重委員会を継続し、人間性の尊重を大切にしているとのこと。若い会長ですが、何よりも会員同士の親睦を大切にしているいろいろな活動を仕掛けている。さらに地域に密着したイベントに力を入れている。これからの課題は、会員の増強に力を入れていくとのこと。

(鈴木 健壽)

松山南ロータリークラブ

9月20日(水) ANAクラウンプラザホテル松山



▶クラブ紹介:会長 森 雄司 幹事:寺川 洋史

当クラブは会員数52名(うち女性会員5名)で創立52周年を迎えます。

本年度地区委員に7名出向し、地区運営にも貢献しています。また地域の小学生野球支援の「松山南ロータリークラブ旗学童野球大会」も本年度で25回を重ねる継続事業です。インターアクトでは2024年8月開催のインターアクトクラブ年次大会のホスト校となる松山中央高校インターアクトクラブの提唱クラブとして、年次大会のサポートに携わります。同好会活動では野球、ゴルフ、バンド、釣り、グルメ、ロータリー勉強会と親睦についても盛んなクラブです。



▶随行者コメント

会員数55名で都会的な印象でした。創立52年とのこと。女性会員は5名・徳島ロータリーと同じくらい。平均年齢約54歳です。

ロータリーアクトの活動に積極的に関わっている。

短期交換留学についてコロナ期を除き毎年松山中央高校 IACと協力し、年次大会の準備、運営のサポートに携わる予定である。また、地域の小学生に対し野球の支援・応援を目的とした青少年奉仕活動を25回も続けている。

クラブ内親睦について、同行活動が盛んである。特に野球は全国ロータリークラブ野球チームでも強豪である。(鈴木 健壽)

ガバナー公式訪問報告

今治ロータリークラブ

9月21日(木) 今治商工会議所



▶クラブ紹介:会長 吉武 誠治 幹事:米北 顕規

今治ロータリークラブは、1934年10月17日に大阪ロータリークラブをスポンサーに誕生し、来年創立90周年を迎えます。本年は、その為の周年準備委員会を立ち上げ活動します。そして、何よりも久米ガバナー補佐を輩出しているので、全面的にバックアップをし、IMの運営に全力を尽くします。

会員同士の親睦は我慢の3年間を乗り越えてきたので、特に入念にはかり退会防止はもちろんのことですが、情報交換等も密に行い女性会員の増強にも力を入れたいと考えています。

すでにインターアクト年次大会は、ホスト校の入念な準備と当クラブ青少年奉仕委員長の強力なリーダーシップの元に役割をコンプリート出来ました。国際奉仕の短期交換も無事終了し、来年以降にどうつなげていくかの検討を始められています。

▶随行者コメント

創立89年を迎えており、四国で一番古いクラブであるが、比較的平均年齢は若いようです。チャーターメンバー 世代の孫が50代半ばで数人おられます。

最近、コロナ感染やら、人間関係の問題で数名の会員の退会が相次ぎ、会員減少がみられている色々な面で活性化が必要である。

会長幹事の印象は、会長ご自身も、クラブの人間関係等の修復などマイナス要因を払拭して、クラブ活性化に努力することを目標としています。

幹事様は、2年連続で指名を受けて前年コロナ感染拡大中出来なかったのが、今年度は幹事の仕事のしがいがあるようで、頑張っておりますとのこと。

(鈴木 健壽)

道後ロータリークラブ

9月21日(木) 道後 山の手ホテル



▶クラブ紹介:会長 竹本 康明 幹事:阿部 妙子

当クラブは前年度24名の会員数でしたが、会員各位の努力により、現在は30名に増加しています。

特に新入会員とのコミュニケーションを図り、早くクラブに馴染んでいただけるように努力しています。

また、家族例会、親睦旅行(家族同伴)など会員家族と共にクラブの活性化に努めています。

▶随行者コメント

クラブ創設より32年のクラブです。会員数29。全体的にまとまりがあり、オンラインでの参加機能を導入している。将来は他クラブとも連帯しメイキャップもハイブリッド化を考えている。会員数も減少分だけ加入数も確保し、現状維持を保っています。

会長幹事の印象として、コロナ感染で停滞していた時期を取り戻すべき活動をしたいとのいきごみがあります。幹事は第II分區では数少ない女性幹事ですが、積極的な行動でクラブを活性化する気持ちが強く感じられた。

(鈴木 健壽)

ガバナー公式訪問報告

小松島ロータリークラブ

9月22日(金) 総合コミュニティーセンター



▶クラブ紹介:会長 山下 健人 幹事:佐賀 守

当クラブは、1954年(昭和29年)4月9日、大阪・徳島両ロータリークラブのスポンサーにより、小松島ロータリークラブとして発足しました。徳島分区で2番目、四国地区で7番目にできた歴史のあるクラブです。

この2023-2024年度は発足から70周年となる節目の年で、2024年4月7日(日)に姉妹クラブである台湾の台北西門RCもお招きし、記念式典を執り行う予定です。

2022年12月31日には、我が小松島ロータリークラブが主催となり、小松島年忘れカウントダウン花火を実行することができましたが、ここ最近は会員数の減少に他クラブ同様に頭を悩ませています。今年度もすでに2名の退会により、現在会員数は18名です。今後も現会員の退会防止、新たな会員へ勧誘を進めながら、身の丈にあった活動をこれからも末永く行っていきたいと考えています。

▶随行者コメント

9月22日、小松島ロータリークラブを訪問しました。今月から例会場がみどり旅館に変わっており、山下会長他、幹部の方々のお迎えを受けました。

小松島ロータリークラブは会員数18名です。徳島分区では2番目に古いクラブで、来年創立70年となり、2024年4月7日に創立70周年祝賀会が計画されています。また、1977年に台北西門ロータリークラブと姉妹クラブになり、現在も交流が続いています。

その他にも四国八十八カ所霊場18番札所の恩山寺で清掃やお接待、金磯海岸清掃、クリスマス、花火大会、毎年の一泊二日の会員家族旅行等の行事を継続しているそうです。(中津 清)



丸亀東ロータリークラブ

9月26日(火) オークラホテル丸亀



▶クラブ紹介:会長 田中 誠 幹事:本間 愛典

丸亀東ロータリークラブは1975年10月21日に創立され、今年入会した新入会員5名を含め、現在は会員数43名です。内、女性会員は3名です。最年少の36歳から90歳を超えるメンバーまでバランスよく機能しているクラブです。事業でも継続事業の他に新規事業も行うなどクラブの活性化にも取り組んでおります。

▶随行者コメント

丸亀東ロータリークラブは会員数43名のクラブです。(2023年7月1日現在)田中誠会長、前山佳裕副会長、本間愛典幹事、安藤修二ガバナー補佐との懇談会では、2670地区の課題やクラブ運営に関する意見交換を行いました。例会会場は瀬戸内海を一望できるオークラホテルです。印象に残ったのは、同好会の多さと種類です。ゴルフ同好会・写真同好会・茶道同好会・将棋同好会・パソコン同好会・山登り同好会がありそれぞれ会員が活動されているとのことでした。(森永千嘉)



ガバナー公式訪問報告

高松中央ロータリークラブ

9月26日(火) 高松国際ホテル



▶クラブ紹介:会長 井尻 誠司 幹事:矢野 大輔

来季、私たちのクラブは創立40年を迎えます。ちょうど35周年記念の式典が終わった次の週の例会からコロナによる長期休会が続き、せっかくの盛り上がりを見せていたところに水を差された形となってしまいました。この間1/4近い会員の減少(現在の会員数32名)と重なり、自粛続きの世間に引きずられていつの間にかクラブ運営においても沈滞傾向にありました。

今年度は次年度に迎えるクラブ創立40周年という一つの節目を好機と捉えて再び活性化していく初年度とするべく、5つの行動目標を立てました。今は少しずつですが変化と改善を行い、会員のクラブ愛向上のためにクラブ全体で試行錯誤しながら取り組んでいるところです。

▶随行者コメント

高松国際ホテルを例会会場とする高松中央RCは、現在会員数32名です。井尻誠司会長、矢野大輔幹事、大内智隆副会長、松川浩士副幹事、丹生兼宏ガバナー補佐、出席のもと懇談会を行い、第2670地区の課題とクラブ運営に関する意見交換致しました。例会では、次回例会にお月見をされるとのことで、当クラブが懇親に力を入れている感じが致しました。また水資源保全奉仕活動として、例年早明浦ダム上流域での植樹緑化奉仕活動を行っており、ガバナーより指摘のあった行政や近隣住民を巻き込んでの活動を今後検討するとのことでした。(斎藤 正治)

松山東ロータリークラブ

9月27日(水) 松山東急REIホテル



▶クラブ紹介:会長 岡田 浩 幹事:片山 祥太郎

2021年に創立60周年を迎えた伝統あるクラブです。当クラブは会員数24名と少人数ではありますが、30~80代という幅広い会員構成で、会員同士の交流も深く、絆の固いクラブです。恒例事業の「高校生英語スピーチコンテスト」は今年で22回目を迎えます。当クラブ独自のアットホームでほっとする“いい雰囲気”を大切に、一人一人が楽しみながら、奉仕の心を持ってロータリー活動を行っています。

▶随行者コメント

松山東ロータリークラブは、1961年に創立され、現在は会員数24名で活動されています。当日は会長・幹事懇談会や例会の場で、吉岡ガバナーから国際ロータリーや2670地区の方針等についてご説明の後、意見交換が行われました。

「高校生英語スピーチコンテスト」に長年取り組まれ、ローターアクトとの交流も積極的に行われているそうです。「ロータリーを楽しもう」をテーマとされていますが、例会でも和やかな雰囲気を感じました。

皆さまには、温かくお迎え頂いたことに厚く御礼を申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。(加藤 拓)

ガバナー公式訪問報告

高松グリーンロータリークラブ

9月28日(木) ホテルマリンパレスさめぎ



▶クラブ紹介:会長 福島 秀孝 幹事:松野 博文

高松グリーンロータリークラブは、今年度創立31年となり、継続事業も、骨髄移植のドナー登録支援および命の授業を始め、市営峰山公園にアサギマダラ(およそ3000キロを旅する蝶)を呼ぶため、花壇を造成しフジバカマを植栽、他、讃岐学園支援事業などより良い地域社会づくりに貢献することを旨とし、活動しているロータリークラブです。

▶随行者コメント

高松グリーンRCは昨年度創立30周年を迎え、今年度は福島会長の下、更なる発展に向け活発に取り組まれています。

特に会員増強に力を入れられており、会員一人につき一人紹介することを目標に紹介カード施策に取り組まれている他、昨年はオープン例会を行い、様々な方を招待することで会員増にも繋げるなど、精力的に活動されている印象でした。

また他のRCとの交流についても、高松西RCとの合同例会や、高松東RCとの合同野球チームによる地区ガバナー杯への参加を検討されるなど、積極的に活動されています。

例会冒頭のロータリーソング斉唱も、皆さん大きな声でハツラツと歌われており、非常に活気のあるクラブだと感じました。(井上 篤弘)



阿波徳島ロータリークラブ

9月29日(金) サンシャイン徳島



▶クラブ紹介:会長 西林 茂樹 幹事:村上 佳孝

桑原信義パストガバナーを中心に、地域住民の皆様や、地域のNPO法人とも協力して年4回、清掃活動しております。インターアクトでは徳島県立徳島商業高校を提唱させて頂いており、年次大会等イベントには学生とともに積極的に参加させて頂いております。野球同好会もあり、親睦を深めております。

▶随行者コメント

野球で知られる阿波徳島RCは、2004年に日本で初めてのスポンサークラブのないロータリーとして発足した。チャーターメンバーは41名、来年で創立から20年になる比較的若いクラブである。訪問した9/30は、翌週末にガバナー杯野球大会(10/6、7、8)を控えた大切な時期。当クラブのメンバーだけで構成された野球チームは、2670地区の大会ではベスト4の常連であり、全国の選抜野球大会であるグレン&千杯でも優勝した実績のある強豪と聞く。現在(2023/9)の会員数は23名、出席率の低さが課題とのことであるが、野球チームの増強を目指して、新メンバーの勧誘には常に積極的に取り組んでいる。会員増強と共にチームを強くし、かつての野球大国・徳島を再び輝かせて頂ければ、同じ徳島地区のロータリアンとして大変喜ばしいことである。(久岡征司)



9 月度出席報告

分区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比 増減	9月末 女性会員数	例会数
香川第一分区分	さぬき	71.43	19	0	0	4
	東かがわ	90.14	21	0	3	3
	小豆島	94.64	35	0	2	5
	高松	100.00	87	3	9	4
	高松中央	96.67	32	0	0	4
	高松グリーン	94.90	40	1	4	4
	高松東	100.00	46	0	4	3
	高松北	84.58	80	-1	7	3
	高松西	67.72	41	0	2	5
10RC	高松南	81.68	60	2	2	4
香川第二分区分	観音寺	90.85	41	0	4	4
	観音寺東	87.50	27	-1	4	4
	琴平	92.00	9	0	0	4
	丸亀	81.04	55	0	4	4
	丸亀東	66.46	43	4	3	4
	坂出	93.59	40	0	1	4
	坂出東	93.67	72	1	12	4
8RC	善通寺	88.10	37	0	0	4

分区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比 増減	9月末 女性会員数	例会数
高知第一分区分	安芸	91.30	19	0	2	4
	中芸	77.08	12	0	0	3
	香長	96.67	10	0	0	3
	高知中央	70.09	46	0	0	3
	高知東	100.00	56	2	6	4
	高知南	88.36	80	3	11	4
7RC	高知ロイヤル	93.85	22	1	4	3
高知第二分区分	高知	89.30	90	1	12	3
	高知西	89.77	74	-1	2	3
	高知北	82.02	33	0	3	3
	中村	80.57	54	0	7	4
	四万十	72.22	10	0	1	2
	仁淀	64.52	16	-1	2	2
	宿毛	56.82	26	0	0	4
8RC	須崎	66.67	15	1	0	2

分区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比 増減	9月末 女性会員数	例会数	
愛媛第一分区分	今治	88.19	48	0	3	3	
	今治北	96.67	21	0	1	3	
	今治南	100.00	67	0	0	4	
	伊予三島	92.36	35	0	1	4	
	川之江	94.27	48	0	0	4	
	新居浜	100.00	70	2	2	4	
	新居浜南	80.49	16	1	3	3	
	西条	92.59	28	0	0	4	
	9RC	東予	94.59	30	0	1	4
	愛媛第二分区分	北条	85.19	10	0	0	4
伊予		80.00	33	0	0	4	
道後		84.44	30	1	2	3	
松山		66.79	72	5	5	4	
松山東		74.16	24	0	0	4	
松山北		86.21	29	2	2	3	
松山南		86.54	52	0	5	3	
松山西		75.00	24	0	2	5	
大洲		74.22	33	0	3	4	
宇和島		83.33	18	0	2	3	
11RC		八幡浜	89.23	22	0	0	3

分区分	クラブ名	出席率 (%)	9月末 会員数	首比 増減	9月末 女性会員数	例会数
徳島第一分区分	徳島	96.91	80	1	5	4
	徳島東	65.00	53	0	2	3
	徳島北	75.90	31	1	6	3
	徳島プリンス	85.56	79	0	11	5
	阿南	68.29	54	0	5	4
	阿南南	82.81	50	-2	0	4
	小松島	88.85	18	0	0	4
	小松島南	69.05	21	0	0	4
	阿南中央	65.00	20	0	0	3
	10RC	徳島眉山	53.80	13	0	1
徳島第二分区分	阿波池田	65.24	41	0	0	4
	御所	76.27	25	0	5	5
	鴨島	80.00	49	0	4	4
	鳴門	80.00	46	2	4	3
	鳴門中央	76.92	38	0	2	4
	徳島中央	73.15	27	1	4	4
	徳島南	66.32	38	0	3	5
	徳島西	98.92	33	1	4	3
	脇町	75.00	40	0	2	4
	阿波徳島	36.95	23	0	1	4
	11RC	美馬	63.89	27	0	4

	出席率 (%)	9月末 会員数	首比 増減	9月末 女性会員数
74RC合計	81.92	2,864	30	206

受賞者一覧

ロータリー財団
ベネファクター



松田 高明
高知南RC

マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー



中澤 陽一
高知RC

米山功労者



岡崎 勇樹
高知東RC

物故会員



大杉 幸雄
中村RC
2023年9月15日ご逝去
享年77歳

ご冥福をお祈り申し上げます

物故会員



井上 輝明
八幡浜RC
2023年9月26日ご逝去
享年65歳

ご冥福をお祈り申し上げます

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変えてネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご活用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

●受賞者紹介について

所定のエクセルファイルにクラブ名・氏名・受賞種別を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:tokushima2023-24@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173
e-mail:monthly@rid2670gov23-24.jp

